『あかねおねえちゃん、がんばる！』
お話：あかね　絵：みずか

タクちゃん救出大作戦

上演のご案内

構成人数　：5名
上演時間　：60分（休憩なし）
準備時間　：3時間
片付け時間：1時間30分

劇団うりんこ
うりんこ劇場
〒465-0018 名古屋市名東区八前一丁目112番地
TEL.052-772-1882
FAX.052-771-7868 www.urinko.jp info@urinko.jp

劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんことは「イノシシの子ども」のこと。猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けています。

うりんこの上演
レパートリーは
こちら

劇団うりんこ

先生、感想文、書けません！

山本悦子:作　佐藤真紀子:絵
（童心社「先生、感想文、書けません！」）

自分じゃないものの気持ちになって…なんて

ムリムリムリ！

脚本・演出:田辺剛（下鴨車窓）
美術:岡田保（かすがい創造庫・演劇組織KIMYO）
照明:河口琢磨
音楽・音響:ノノヤママナコ
衣装:さくま晶子
人形製作:加藤典子（人形劇団パン）
振付:下出祐子
写真:服部義安
映像:山内崇裕
宣伝美術:太田貴子

気持ちを言葉にすることの大切さと喜びを伝えます！

いいこと考えた！
お話つくって、
その感想文書く

きっと
わくわくする

ストーリー

小学3年生のみずかは
感想文が大の苦手!

本を読むのは
好きなのに…。

自分の気持ちにぴったりな
ことばを探すのって大変。
感想文はその修行ね。

みずかはひらめいた!
自分でお話を書いて
感想文を書く!

タクちゃん

弟のタクちゃんのために
がんばる話

主人公は親友の
あかねちゃん!

感想文は、みんなの前で
発表してもらいます。

おれにも
お話書かせてくれよ。

しかし数々の困難が…。

はたしてみずかは
感想文を書くことが
できるのか…!?

うわーん!
お話が台無しだよ。

メッセージ

みずかは自分でお話を作ることで、その世界の中に入り、誰かの気持ちになるということがどういうことなのかに気が付いていきます。書きたいことが次々と生まれてくる喜び、感想文を発表できた時の達成感は、お芝居を観る子どもたちの心に強く響くでしょう。

みずかたちのように、苦手なことも奇想天外な発想で乗り越え、自らの可能性を広げてくれることを願います。